

小学校児童・保護者向けアンケート実施結果概要(第八中学校・第十一中学校学区)

- 1 対象者 統合対象校の学区の区立小学校の児童・保護者
- 2 実施目的 統合新校の学校づくりに向けた基本的な事項を定める「統合新校整備方針」を令和4年度に策定するうえで、保護者・児童の意見を把握するために実施した。
- 3 実施期間 令和4年7月4日(月)から7月21日(木)まで
- 4 実施方法 オンラインフォームにて実施

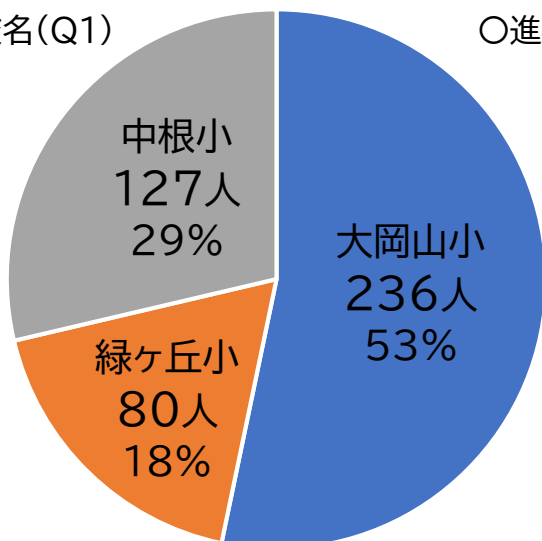
5 回答状況

| | 第八中・第十一中校区 | | | 参考 | | | | | |
|----|------------|-----|-----|-----------|-----|-----|-------|-----|-----|
| | | | | 第七中・第九中校区 | | | 全体 | | |
| | 児童数 | 回答数 | 回答率 | 児童数 | 回答数 | 回答率 | 児童数 | 回答数 | 回答率 |
| 1年 | 208 | 68 | 33% | 274 | 78 | 29% | 482 | 146 | 30% |
| 2年 | 236 | 81 | 34% | 283 | 74 | 27% | 519 | 155 | 30% |
| 3年 | 216 | 71 | 33% | 255 | 76 | 30% | 471 | 147 | 31% |
| 4年 | 202 | 62 | 31% | 259 | 79 | 31% | 461 | 141 | 31% |
| 5年 | 237 | 76 | 32% | 238 | 83 | 35% | 475 | 159 | 33% |
| 6年 | 227 | 85 | 37% | 236 | 89 | 39% | 463 | 174 | 38% |
| 合計 | 1,326 | 443 | 33% | 1,545 | 479 | 31% | 2,871 | 922 | 32% |

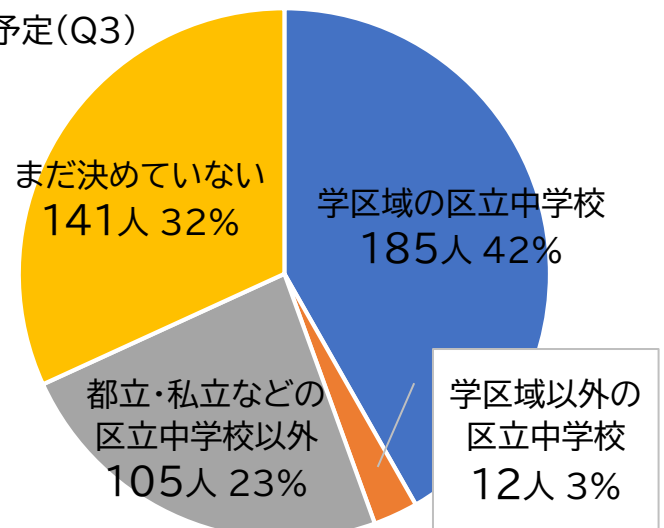
※1 同じ小学校に児童が複数在籍している家庭は、一番上の学年の児童・保護者として回答していることから、回答率については参考値である。

※2 児童数は令和4年5月1日現在。

○学校名(Q1)



○進学予定(Q3)



6 回答概要

(1)統合新校に期待していること(学習面・施設整備面など) (Q4)

回答者数 197名 (回答率約 44.5%)、大まかな内訳は以下のとおり。

① 主に学習に関すること 193件

| 主な内容 | 件数 | 主な内訳 |
|-----------------------|----|--|
| 学習活動全般に関する こと | 92 | 英語教育 15、生徒数増による活動の充実 11、学習指導の充実 10、先進的な教育方法・教育内容 9、進路指導・キャリア教育 5、私立と同等のカリキュラム編成 5、プログラミング教育 4、人権教育 3、理数系教育 3、特色ある教育活動 3、各種行事の充実 3、クラス・学年を超えた交流 3、インクルーシブ教育 2、国際理解教育 2、メディアリテラシー教育 2、学習時間の確保 2、生徒の自主性を育む教育 2、学力向上 2、得意分野を伸ばす教育 2、異文化交流 1、心理教育 1、ジェンダーや LGBT への配慮 1、他校との交流 1 |
| 指導方法や 体制に関する こと | 69 | 学習サポート体制の充実 14、習熟度別クラス編成 8、オンライン教育 8、生活指導の充実 8、教職員配置の充実 7、少人数指導 7、発展的な学習機会の提供 4、アクティブラーニング 4、力量ある教員の確保 3、探究活動の充実 2、評価の公平性の確保 2、実験・体験活動の充実 1、教員間の授業進度・内容の統一 1 |
| 部活動に関 すること | 19 | 部活動の充実 18、学習と部活動の両立 1 |
| その他 | 13 | 大学との連携 8、校則の見直し 5 |

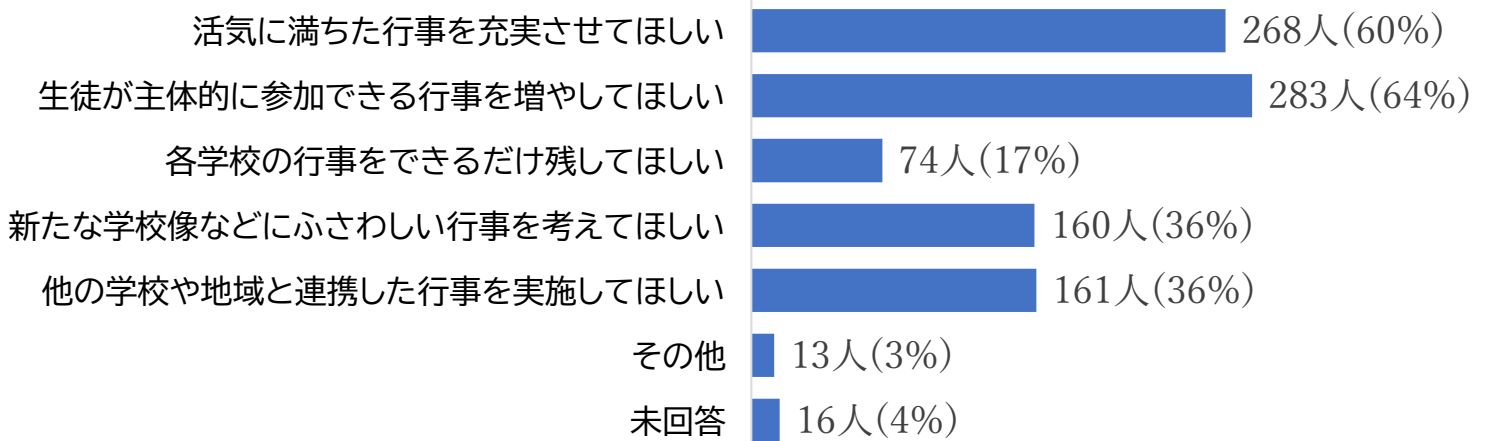
② 主に施設設備に関すること 169件

| 主な内容 | 件数 | 主な内訳 |
|-------------------------|-----|--|
| 学習環境に 関すること | 121 | ICT 環境の充実 21、屋内プールの設置 20、広い校庭 19、学習環境全般の充実 17、プールの設置 8、運動施設の充実 8、体育館機能の充実 6、校庭の芝生化 5、図書室機能の充実 4、自習スペースの確保 4、広い個人ロッカー 3、交流スペースの確保 3、教科備品類の充実 1、広い教室 1、特別教室の充実 1 |
| その他施設 設備全般に 関すること | 48 | 施設全般の充実 18、空調機能の充実 10、開放感のある施設 8、災害に強い施設・防災拠点機能 6、トイレ機能の充実 2、更衣室の確保 2、ユニバーサルデザインによる環境整備 1、環境に配慮した施設 1 |

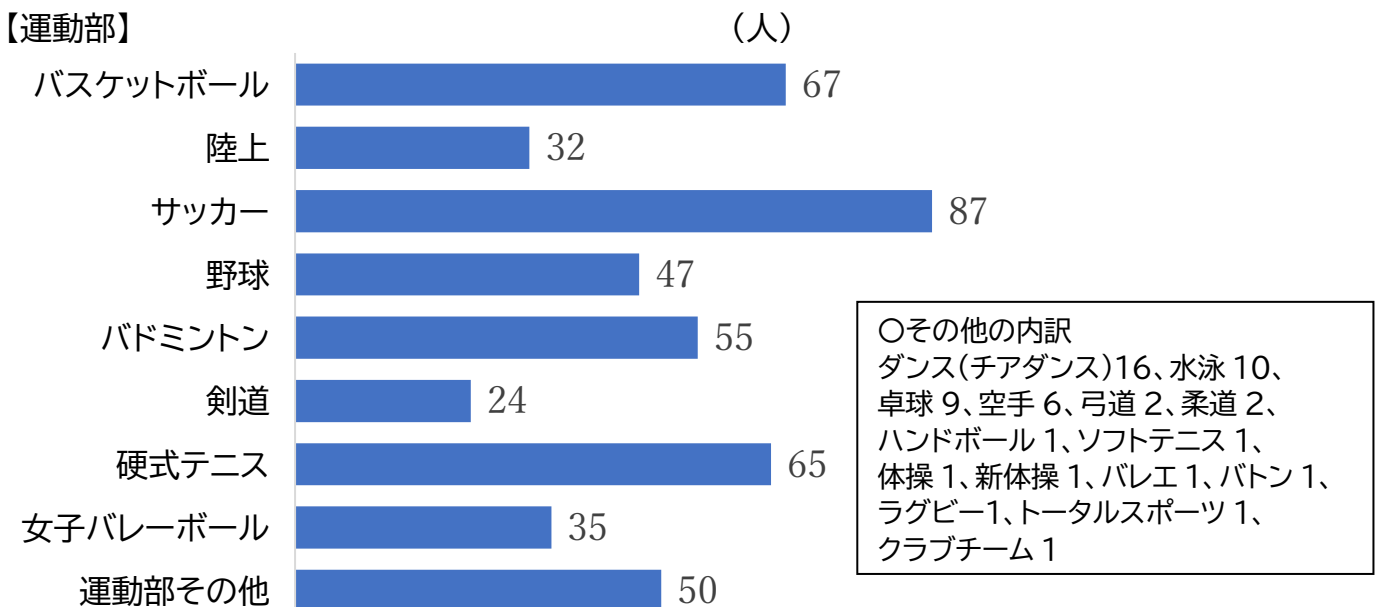
③ その他 93 件

| 主な内容 | 件数 | 主な内訳 |
|-----------------------|----|--|
| 通学・安全等に関すること | 50 | ○通学に関すること 通学負担の緩和措置 23(自転車通学 15、公共交通機関での通学 4、スクールバスの運行 4)、通学距離・通学環境 18 ○安全・衛生に関すること 安全面の強化(防犯面など)5、熱中症対策 2、シックハウス症候群対応 1、感染症対策 1 |
| 開校までの対応や統合新校の運営に関すること | 31 | 魅力ある学校づくり 8、開校・移設に向けた十分な準備 7、各校の良いところの伝承 4、地域に開かれた学校 3、環境変化の心のケア 2、開校時の教職員配置への配慮 2、他の学校との公平性確保 1、移行期間の交流活動の充実 1 環境面に配慮した学校運営 1、風通しの良い環境・情報公開 1、先進的な教育理念・学校運営 1 |
| その他 | 12 | 安全で美味しい給食 5、充実した学校生活 4、区立中高一貫校の設置 1、教職員の働き方改革・待遇改善 1、保護者負担の軽減 1 |

(2) 学校行事のあり方について、期待していること(複数回答) (Q5)

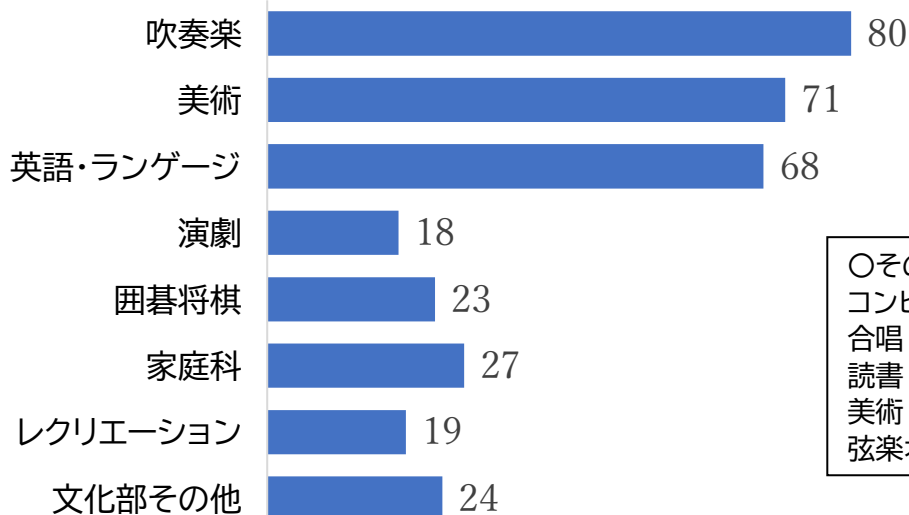


(3) お子さんが参加したいと考えている部活動について(複数回答)(Q6)



【文化部】

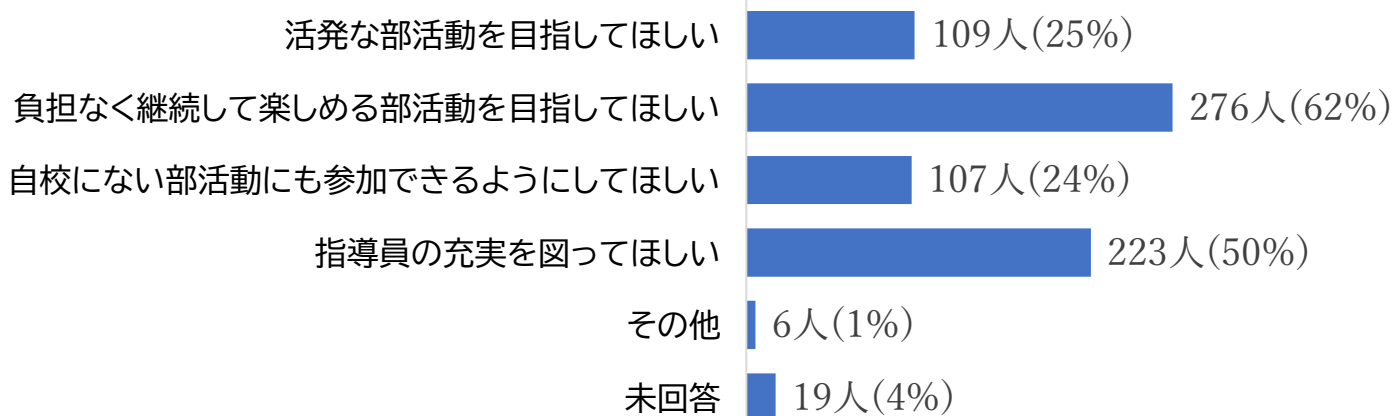
(人)



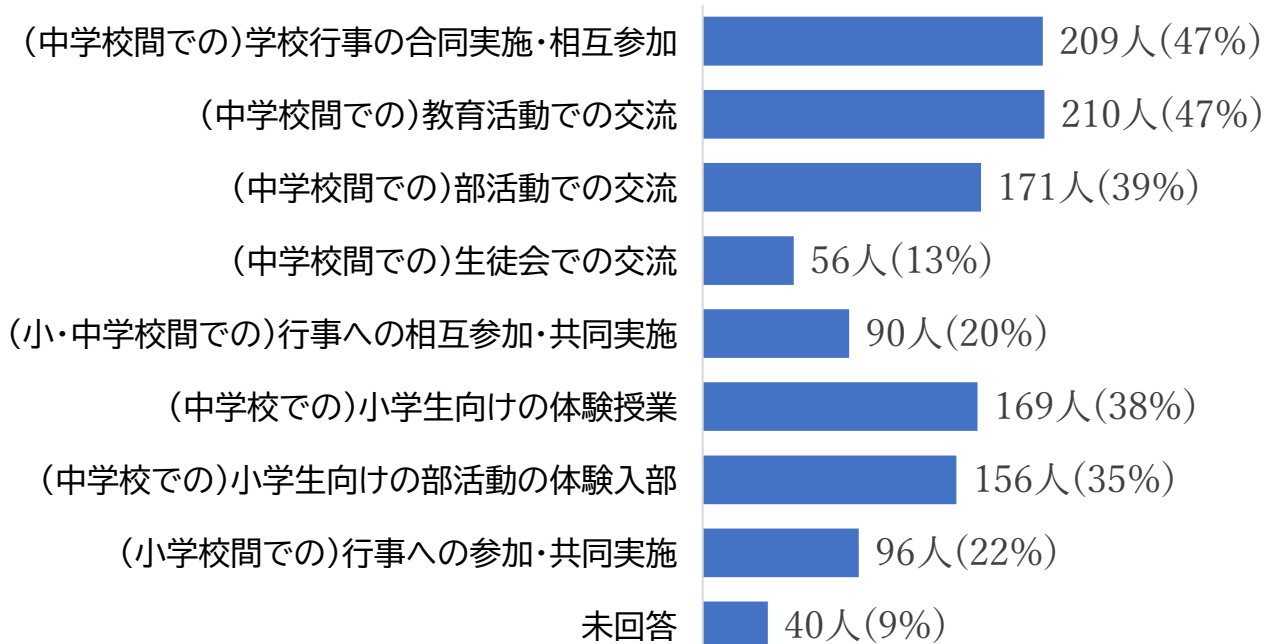
○その他の内訳

コンピュータ、プログラミング 10、
合唱 3、科学 3、茶道 2、競技カルタ 2、
読書 1、フォークソング・ギター 1、
美術 1、書道 1、生物 1、手芸 1、
弦楽オーケストラ 1、地理・鉄道・交通 1

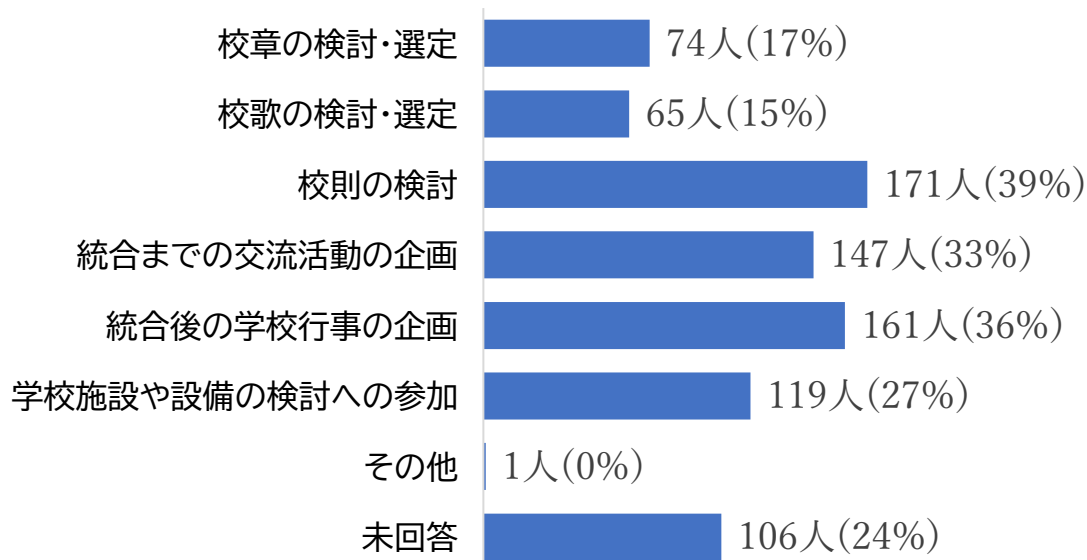
(4)部活動のあり方について(複数回答)(Q7)



(5)統合新校開校までの期間、実施を期待する交流活動について(複数回答)(Q8)



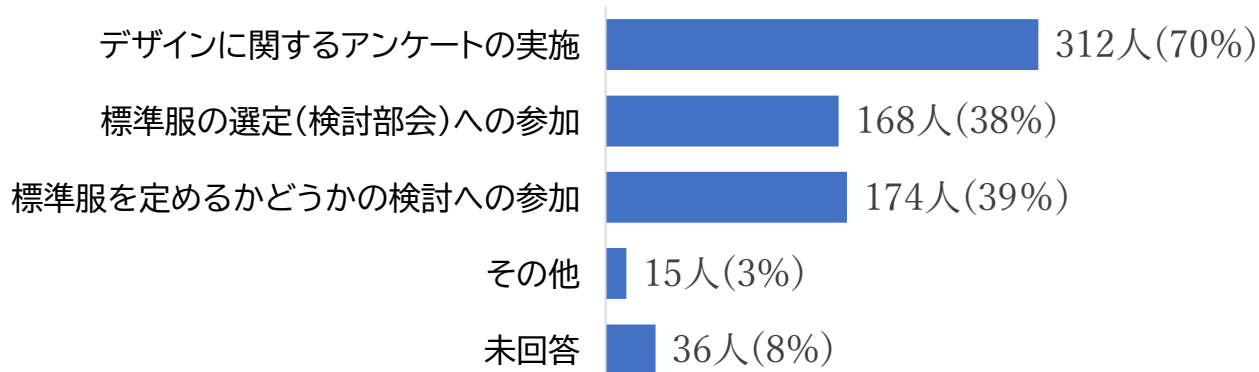
(6)新しい学校づくりへの参加について(複数回答)(Q9)



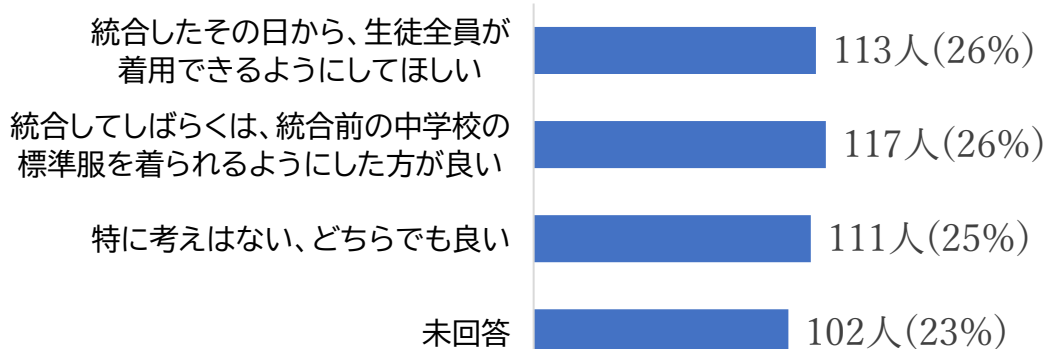
(7) (Q8・Q9 以外で)統合新校開校までに実施してほしい取組(Q10)

子ども向け説明会 3、子どもからの意見聴取 3、中学校同士の交流 3、通学手段の検討 2、公開行事 2、学校ツアー2、教職員交流 2、保護者向け説明会 2、特色ある取組のある学校との交流 1、小学校同士の交流 1、両校の融和を図る取組 1、ボランティア活動の充実 1、新しいルールづくり 1、双方の学校の学習会 1、実質的な交流の充実 1、子ども主体での校名決定 1、試し登校 1、部活動交流の早期実施 1、落ち着いた学校生活 1、生徒の主体的な学校づくり 1、災害に強い施設検討 1

(8) 新たな標準服の決定への生徒の関わりについて(複数回答)(Q11)



(9) 標準服の開校時の対応について(Q12)



(10)統合にあたっての懸念(心配していること) 回答者数 139 名(回答率約 31.2%)

| 主な内容 | 件数 | 主な意見の要旨 |
|-----------------------|-----|---|
| 通学負担・ 通学時の 安全確保 | 104 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 通学時間が長くなることによる学習時間への影響。統合前に比べて通学距離が延びることによる事故や事件などのリスク。 ○ 通学距離が長くなることによる登下校時の荷物の重さ。 ○ 下校時間が遅くなった時の防犯面。 ○ 通学距離が長くなる登下校時の安全。学校生活を有意義に過ごして欲しいので登下校の時間が長くなるのは良くない。 ○ 温暖化が進む中、豪雨や酷暑の中通わせること。 ○ 通学に時間がかかり、交通量の多い道を通い、急な坂もあり、通学が負担になる。 ○ 通学路や通学時間がどうなるのか。通学時間が長くなる場合、自転車等は使えるのか。 ○ 自転車やバス利用が出来ると良い。 |
| 統合時の 環境変化 | 34 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 統合に向けた準備の中で、在校生が落ち着いて学校生活を送れるか、また、入学前に学校の雰囲気を知ることが充分できるか、統合後の学校が落ち着いた雰囲気でスタートできるのか。 ○ 子供達にとって大変貴重で高校受験も見据えなければならぬ。短い3年間の途中で校舎の移転があり他校生との交友関係を新たに築く場面もあり、落ち着いて部活動と勉強を両立しながら将来を見据えられる環境となるか。 ○ 少人数だからこそ通っていた生徒が、大人数になることで通えなくなることも増えるのではないか。 ○ 思春期の多感なタイミングで統合となると、心のケアも必要になる場合があるのではないか。 |
| 統合後の 学習活動 | 14 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 先生方の連携、指導方針の統一、授業時間の確保 ○ これまでのように細かな指導が維持できないのではないか。 ○ 進学準備等、先生方のフォロー |
| 統合後の 学習評価 | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 成績評価、推薦枠の扱いなど。 ○ 内申書、高校受験への影響が心配。 |
| 暫定校舎の 環境・施設 整備 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在5年生の子供は、統合された学校には通うものの、新設校舎の恩恵を受けることはなく卒業となることから、移行期間の生徒に不利益がないよう配慮してほしい。 |
| 施設整備 スケジュール の変更 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画や工期が遅れたりしないか。 |
| 教職員の 負担増 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 先生方にあまり無理がないようにしてほしい。 |
| その他 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の中での各中学校の役割(避難所・避難所運営)が無くなること。 |

以 上